

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (17) (社) 世界福音化伝道協会 www. weea. kr			
2025 年 4 月 26 日 週間祈りカード			
△産業宣教/金土日時代のやぐら 13 重職者産業人が逃しやすいこと (創 13:14-18)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 13 レムナントに最も必要なこと (申 6:4-9)		△核心/RTDay 5 月学院福音化
□序論_確認 1. <u>24</u> - 7 やぐらがすべてだが、みことばの流れだ。7 旅程は進むように見えるが実際には祈りの流れだ。7 道しるべは伝道の流れだ。すると必ず私がいる地域に重要なこと、私が必ずすべき部分が見える。本当の答えを受けるために一つの国の流れを見るようになる。一つの国であっても 24 をするならば、当然のこと、必要なこと、絶対的なことが見える。これが 24 だ。すると弟子として、万民を癒やして、地の果てまで証人なることが見える。 2. <u>25</u> は完全に御座の力で可能になることで、時空超越するようになる。このとき、空前絶後の答えがある。すべての個人にある。 3. <u>永遠</u> のことを見るようになるが、絶対やぐら、絶対旅程が見えて、絶対道しるべが出て来る。 △ロマ 16:25-27 このときに与えられたみことばだ。 □本論_変えること-何をしてはならないのか? 1. 刻印されたこと (創 12:1-10) 1) 故郷、親戚、父の家-兄が死んで離れたが、これが全く理解できなかった 2) 出暗闇-ここから出て来なさいということ、力を受けて再び生かすのだ。 3) 霊的無知-肉的なことによって刻印されていて、霊的世界にとても無知なのだ。 2. 計算 (創 13:1-13) 1) 心配-現実の状況を見て未来が心配になって、計算するのだ。 2) 関係-神様との関係だ。神様の絶対計画に私はどこにいるかを確認すべき。 3) 譲歩-すべてを譲歩。アブラハムがほかの選択していたので。いま悟るようになった。 3. 回復 (創 13:14-18) 1) 子孫 (種) -神様が子孫 (種) の話を初めから継続されていたのに、理解できなかった。今死にそうなのに。 2) 世界福音化が何の話かと考えたのだ。そうするうちに悟った 3) 決断を下してすぐに、神様が「東西南北を見渡しなさい。縦と横に歩き回りなさい。あなたが見て足で踏む所を永遠に与える」と言われた。そのとき、祭壇を築き始めたが、これが 24 だ。 □結論_本当にすることは 1. 7 やぐらで続けて力を受けて祈っていれば、みことばが動くことが見える。 2. 7 旅程を進む祈りを続けていれば、伝道が見える。 3. 7 道しるべをしていれば <u>弟子</u> が見える。 △25、永遠は保証されたことだから、祈り 24、呼吸 24、伝道 24、みことば 24 を見つけるのだ。	1. 申 6:4-9 刻印させなさいということだ。 1) 出 3:18 今までであったこと、特に出 3:18 2) 出 5:1-12:46 10 奇跡でエジプト文化、暗闇文化を砕いたこと 3) 出 14:1-13 紅海事件。「主の救いを見なさい」問題ではないことを問題だと考えて、間違って刻印されている 4) 三つの祭り-血のいけにえをささげる日。背景が仮庵祭、今日が五旬節。 5) 幕屋-契約の箱中心に生きなさい。この中には礼拝をささげる理由、アロンの芽が出た杖。私たちが祈らなければならない理由、天からのマナ。みことばを握って信じるべき理由、石板に刻まれたみことばがある。 2. ヨシ 1:1-9 レムナントが行くすべての道は刻印されたことが根をおろす道 1) ヨシ 3:1-13 ヨルダンを渡って 2) エリコを倒して 3) アモリ連合軍と戦って空前絶後の奇跡 4) アナク山地獲得 3. ヨシ 14:6-15 -体質 1) 答え (契約) -アナク山地に到着したことが神様の答え。 2) 不信仰-状況の後ろは見ず、目の前のことを見て不信仰。 3) カレブの告白-カデシュ・バルネアでアナク山地を見て 10 人の偵察が行けないと言ったとき、信仰の告白をしたカレブが「今 85 歳になったが、戦場に私を送ってほしい」と言った。 レムナントの刻印、根、体質のとおり答えが与えられる。それゆえ、刻印を変えてこそ働きが起こる。根をおろしただけ実が出てきて、体質になっただけ世の中を変えるのだ。それゆえ、私たちの人生全体を簡単に判断してはならない。神様が導いておられるので。		□序論_癒やしの働きをどのように 1. サタン 12 <u>刻印</u> をただ <u>キリスト</u> によって変えれば良い。 2. 7・7・7 刻印-世界福音化が起きるレムナントの始まりだ。年をとっている人は刻印を変えるのだ。 1) 脳 2) たましい 3) 御座 40 日集中、使 2:42 礼拝のときに恵みを受けた。使 2:46-47 毎日 □本論_根(霊的サミット 力を育てること) 1. カルバリの丘の道しるべ- <u>十字架</u> 1) ヨハ 19:30 完了した-私の過去、現在、未来あらゆる事をみな完了した。すべてののろいを終わらせた。 2) <u>私</u> は今うまくいかない。 3) <u>それが始まり</u> だ。 2. オリーブ山の道しるべ- <u>法的禁止</u> 1) <u>ミッション</u> を与えられた 2) 40 日間神の国のことを語られた。 3) <u>御座</u> -やぐら、旅程、道しるべを教えられたのだ。 △これを悟ってから祈りができるようになった。祈りが変わった。神様が答えとして与えられることだけする。「神の国が臨むように祈りなさい」「あながたがは、まず神の国と神の義を求めなさい」 3. マルコの屋上の部屋の道しるべ- <u>迫害</u> 1) <u>成就</u> -使 1:8 成就 2) 三つの祭り- <u>五旬節</u> 皆さんは永遠の救いを受けた。永遠の御座の背景を持っている。今日味わう答えが五旬節だ。 3) 未来-この契約を握って祈ると未来を教えてください。「あなたたちの子どもは預言する。青年たちは幻を見て老人は夢を見る」 4. アンティオキアの道しるべ- <u>患難</u> <u>散らされた者たち</u> - 24 弟子 世界を福音化し始めた。どこかへ行ったとき、いつでも考えることがある。 1) 備えられた者-確かに隠されている。探せば良い。 2) 弟子-備えられた者の中に弟子がいる。この弟子はみことばが分かる。 3) 使命者-24 することができる人、ここまでして抜け出す。 △十字架事件、法的禁止、迫害、患難、ここで根をおろし始めるのだ。 □結論_ <u>未来 300%</u> 準備しなさい。 △私が大学に通っていたとき、伝道 100%準備した。毎日現場に行った。現場 100%。何すれば良いのか答えが出てきた。システム、未来 100%。 1. 専門性-タラントが出てくれば、それを 100%にするのだ。 2. 現場性 100% 3. 未来性 100%。簡単だ。編集、設計、デザインを続ければ良い。ある日、皆さんは世界を征服するだろう。
	△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 13 散らされた弟子たちが <u>逃</u> しやすいこと (使 11:19)		
	1. 使 11:1-18(<u>過去</u>) 一番重要なのは過去にだまされてはならない。これは今、マルコの屋上の部屋教会が過去にだまされて重要な契約を逃したのだ。福音を悟れなければ過去に捕えられる。過去に捕らえられれば死ぬ。 2. 使 11:19-30(<u>危機</u>) このとき、アンティオキア教会が誕生したのだ。何なのか。危機にだまされてはならない。答えは、そのときにみな来た。	3. 使 11:25-26(<u>出会い</u>) 出会いの祝福を正しく味わいなさい。バルナバとパウロの出会いだ。これを (核心序論) 24 している二人が会ったのだ。それゆえ、二人が宣教地域に出て行った。	

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (17) (社)世界福音化伝道協会 www.weea.kr		
2025 年 4 月 27 日 週間祈りカード		
△区域メッセージ第 17 週/ローマまで －教会の中のポジション(使 1:1-8)	△聖日 1 部/世界宣教祝祭主日連合礼拝 伝道弟子は保証された未来を行く者(ヨシ 1:1-9)	△聖日 2 部/237 宣教会献身礼拝 備えられた者と見つける宣教(ヨシ 2:1-15)
「ローマまで」-ポジション 神様が地の果てまで、パウロはローマまで、このとき、イエス様はすべての民族、地の果てまで行きなさいと言われた。ところで、弟子たちは、このとき、私たちの中でだれが一番偉いのかと尋ねたから、イエス様が子どものようになってこそ天国に入ることができると言われた。すると、私たちのポジションはどこなのか。 □序論 1. 器-望まれること 私たちは神様が何を望まれるのかを見て、それを準備すれば良い。 1) 使徒-12 大教区を生かせということだ。 2) 重職者- 70 教区を生かせということだ。 3) RT-世界教区を作りなさい。 2. 目 1) 受容 (1) 他の人を受容しなさい。 (2) 間違った人を受容しなさい。 (3) 私より劣る人、私より優れた人、受容しなさい。 2) 超越 3) 答えが出てくる。 3. 実際に 1) 南北 2) 東西 3) 与野党で分かれている。 □本論 1. 職分を与えられたことが祝福だ。 1) 油-すべての職分を与えた人には油を注いだのだ。 2) 大使-キリストの大使として油を注いだのだ。 3) ミッションまで与えたのだ。 2. 区域が祝福の場だ。 1) 5 基礎-すべての教会は家庭でタラッパン、会った人にチームの働き、家庭でミッションホーム、職場に入って行って専門教会、地域に病んでいる者を訪ねて行って生かして地教会をしなさい。 2) 使 2:41-42 3 千弟子が起きた。初代教会は家でタラッパンが起きたが、多くの人々がそこで同じように動いたのだ。 3) 初代教会(全信徒) -全信徒が初代教会の区域だ。 3. 地域 1) 70 人-重職者 70 人を派遣 2) 使 6:7 大勢の祭司まで起きる働きが起きた。 4. 大教区 1) 地教会ができて、 2) 使 11:19 アンティオキア教会ができて、ものすごい門が開く大教区が始まったのだ。 5. 世界教区 1) 使 13:1 彼らに神様はものすごい祝福をされて、世界宣教の門を開けられたのだ。 2) 使 16:6-10 マケドニアに、3) 使 19:21 ローマに、門を開けたのだ。 □結論_ロマ 16:25-27 この契約を確実に握る瞬間に、神様が三つのことを与えられるのだ。隠されたこと、永遠のこと、世の中の人には与えないことを今与えると言われた。	※備えられた世界のターニングポイント-一度も行ったことがない地(237、5 千種族)へ行く歴史上、最も重要な時刻表 1. これを分かなければ不信仰、不平不満、試み、環境が人生を左右するようになる。 2. 神様が完全に準備されたターニングポイントを見るようになれば、過去、今日、未来を見る目が違って問題がくれば違う。 3. サタンは、まことの福音を持っている皆さんを恐れるので、不信仰な者を作って難しくする。 □序論_ヨシュアが先に見たこと 1. モーセ時代を見た 1) 出 3:18 メッセージ 2) 10 の奇跡でエジプトの暗闇文化を倒した 3) みことばのとおり紅海を渡るようにされた 4) 荒野の奇跡、幕屋、契約の箱 2. 従者として見たこと 1) モーセとともにおられる神様 2) 神様とともにいるモーセ 3. 指導者になって見たこと 1) 12 部族と 12 地域-方法は 24 2) あなたの足で踏む地をあなたに与えた-神様が与えられたことがある。 3) 強く、雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主があなたとともにいる。 □本論_堅く握ったこと-確実に正確な契約 1. 400 年ぶりに回復した、ただの道 1) 創 3:15 原色のな福音が回復する日 2) 創 12:1-3 アブラハムに与えられた契約が成就する日 3) 出 3:18 この驚くべき力が世界福音化に向かって行っている 4) 根本回復-皆さんの教会、地域、私から生かしなさい(24 祈り、24 伝道) 2. みことばが成就する、唯一性の道 1) 奴隷-神様の絶対宣教を見せられた 2) 出エジプト-神様の絶対救いを見せられた 3) カナン入国-世界福音化の絶対始まり ※皆さんが行く道に驚くほど皆さんをだますことがある。おののいてはならない。わたしがあなたとともにいる(5 節、9 節) 3. 世界を生かす再創造の道-ヨルダンを渡りなさい。 1) 10 の奇跡でエジプトに勝ったことを再現 2) みことばとおり紅海を分けたことを再び悟らせてくださること 3) カナンの地に入らなければならないが、これを見られなかったレムナントに見せること □結論 1. すでに保証された道(世界を生かす神様のターニングポイント)を進むのだ 1) 保証された世界を生かす神様のターニングポイントを見たヨセフ 2) ダビデ 2. 保証されたことを握る道 1) みことば-私を確認 2) 祈り-私を確認 3) 伝道-私を確認 4) 一つの地域-生かす現場の流れを見なさい 5) 一つの国-24 3. イエス様の約束-天と地の権威、御座の力、聖霊の満たしと大きな力であなたとともにいる。	237 宣教がどれほど重要なのかをあらかじめ知ることが重要な信仰だ。「できる、できない」ではない。「主が私とともにおられる」 福音を成し遂げる出会い-神様のまことの答えが与えられる。 福音を妨げる出会い-次世代がわざわざいに陥った。 「備えられた者 見つける宣教」 -二人の偵察人とラハブの出会い、これが宣教でまことの答えだ。 □序論 1. ヨシ 1:1-9 大胆でありなさい。恐れてはならない。おののいてはならない。すでに与えた。 2. しかし、ヨルダンも渡っていなかった。エリコに偵察に来た。アモリ戦闘、アナク山地が残っている。 3. 7 部族-31 王がカナンを占領している状況 二人の偵察人-ラハブの家に入ようになった-福音、伝道、宣教の出会いの後に必ず三つのことが起こる。 □本論_宣教 1. 歴史を変えるターニングポイント 備えられた者 1) 偵察人(ヨシ 2:1-7) を隠したこと自体が神様の働き 2) 9-11 節ヨシュアが聞いて力が出る情報を与えた。うわさだけ聞いて契約を悟ったのだ。 3) 12-13 節私たちを救ってほしい。約束してしるしを受けた。 2. 生きているみことばが成就する時刻表 弟子 1) 荒野 40 年間の噂を聞いて、主がだれなのか分かった。 2) 紅海の噂を聞いた。 3) 幕屋-契約の箱が行く道にどんなことが起こったのかをうわさで聞いて契約を握った弟子 △多民族を貴重に見て、無条件によくするのではなく、祈り 24 で助けなければならない。 3. 世界を生かす出会い 使使者 1) カナン(ともに)行く。 2) 結婚-サルマと結婚したラハブ→ボアズ→オベデ→エッサイ→ダビデ(この血統で JK が来られた) □結論_世界を変えた出会い 1. 聖書-とうてい理解できない出会いの祝福(宣教) ヨセフと奴隷を売る人の出会い 2. 教会史の出会い-マルティン・ルターを隠した重職者 3. 237-5000 だれが生かすのか △揺れずに契約を握って行きなさい。私たちはできる、できない、計算しない。ただ神様との契約、関係をしっかりと握って行くのだ